

分野 歴史

地域 唐津

唐津城下町

～唐津城下のおもかげ～

◎地図・写真・統計資料など



唐津城下町迷宮地図／唐津のれん会

初代藩主寺澤志摩守広高が1607年から約5年をかけて唐津城を築いた際、唐津城下も整備された。

現在の唐津城内地区には唐津城の石垣をはじめ、築城当時の姿で400年もの歴史を刻んできた石垣、堀、塀、など唐津城下の面影を残すものがある。

また、唐津市の唐津城下保存整備によって一部復元整備された箇所もある。

正保年間(1644～1647)に描かれた「正保城絵図」が観光パンフレットなどで紹介され、唐津城下の面影たどりながら散策を楽しむことができるようになった。

※築城当時の姿で残っている、または再現されている主なもの。

■石垣

・「石垣の散歩道」

唐津城東の早稲田中高北側より西へ延び、北城内五間馬場まで続く1.2kmの道を指す。途中水野旅館の武家屋敷門、二の門堀（薩摩堀）、旧高取邸を眺めながら散策することができる。石垣の高さは約7.2m～約3.8m、櫓のあともある。当時二の丸・三の丸への出入り口としては唯一の陸道であった。

- ・市役所西側より始まり、西城内を囲むように北へ延びる石垣。
- ・千代田町辰巳櫓より町田川河口へ続く石垣列

■櫓

- ・本丸内老
- ・三ノ丸辰巳櫓
- ・時打櫓（時の太鼓）

■堀

- ・唐津市役所前（通称肥後堀）
- ・二の門堀（通称薩摩堀）

■笹塀・築地堀（ついじへい）

◎エピソード・伝承・うんちく など

唐津城下にあった西ノ門・埋門は現存していないが、西ノ門の館・埋門の館という市の文化施設の名称に使用され、その名が残っている。

◎引用・参考文献（出典）

- ◆唐津城下町迷宮地図／唐津のれん会
- ◆唐津城を学ぶ／唐津市教育委員会文化課

◎もっと詳しく知りたい方は

唐津市近代図書館へ
お問い合わせください。

■電話：0955-72-3467

■ホームページ：
http://tosyokan.karatsu-city.jp/hp/cnts_lib/index.html